

1♂9-VI-1982 1♂26-V-1985 山田町藍那

5. ナミスツシロエダシヤク *Myrteta tinagmaria* GUENÉE

1♂22-IV-1985 1♀19-IV-1985 山田町藍那

参考文献

1. 蛾類通信No.73(1973 日本蛾類学会)
2. 藍那地区自然環境調査
3. 原色日本蛾類図鑑(保育社)
4. 原色昆虫大図鑑I(北隆館)
5. 日本産蛾類大図鑑(講談社)

## 宝塚市清荒神のチョウ(追録6)

加藤信一郎

今年は年初から天候不順で、季節のズレ込みが目立った。地域によりその原因に差異はあるが、日本列島全域にわたって、高地・平地、南北を問わず各地で現われた現象のようである。筆者は6月中旬沖縄本島北部で4日間、那覇で10日余りチョウの調査を行なったが、特に北部では春先から雨が少なく、梅雨に入ってもほとんど降らなかったため、植生の発育が全般に悪く、昆虫の発生期のズレと発生頭数の少なさが顕著であった。清荒神周辺でも例年に比べて発生期の遅れが認められた。

ナガサキアゲハは数頭目撃しただけで、昨年引き続き減少しており、一昨年、昨年と発生したアサギマダラは全く目撃しなかった。ただ、この地域では初めてコツバメが採集されたので報告する。

1. コツバメ *Callophrys ferrea* Butler

1♂. 6-4-1986. 採集場所は清荒神参道脇道東側の疎林々縁の小道で、採品は吸水中のわい小な個体である。採集者谷友晴(同所蔵)。

これで清荒神で確認されたチョウは47属、59種となる。